

クリーンエネルギー技術を導入した発電所向け主要ポンプを受注

TIC-The Industrial CompanyからIntermountain Power Agencyの IPP Renewed Project向けにボイラ給水ポンプなど17台を受注

TIC-The Industrial Company(Kiewit Group)からIPP Renewed Project Unit3&4向けのボイラ給水ポンプ、復水ポンプおよび循環水ポンプを受注しました。

本プロジェクトは、米国ユタ州にある既存の石炭火力発電所(Intermountain Power Plant)の代替となる発電設備として、420MWの発電容量を有する2基の天然ガスコンバインドサイクル発電所を建設するものです。

本発電所は、電解槽を使用して再生可能エネルギーと水だけで水素を生産する新しいクリーンエネルギー技術が導入されます。こうして作られた水素を天然ガスと混合して

発電用のエネルギーとして使用しますが、その水素比率は、2025年のプラント運用開始時は最大で30%、2045年までには技術の進歩に併せて100%に移行される計画となっています。

トリシマはKiewit Groupから、米国の火力発電所向けにこれまで多くのポンプを納入していますが、これまでの経験や実績を高く評価していただき、本件の受注に至りました。今後も同社と良好な関係を維持し、さらなる受注に繋げていくことはもちろん、高品質ポンプの提供を通して、これからの豊かで持続可能な社会の形成にも貢献していきます。

ポンプ名称	Boiler Feedwater Pump	Condensate Pump	Circulating Water Pump	Auxiliary Circulating Water Pump
口径・形式	MHG5/10A	MMTV200/6	SPV1050	SPV500
台数	4台	6台	5台	2台
原動機容量	5,600 HP	900 HP	1,500 HP	200 HP